

電子資料の利用上の注意（必読）

電子資料は以下をよく読んでご利用ください。

■ 電子資料の利用上の注意

利用者は、プログラム等により自動的にデータをダウンロードすることは禁止されています。また、手動による短時間の大量ダウンロードや、特定ジャーナルの系統的なダウンロードも不適切な利用とみなされる場合があります。

早稲田大学図書館のWebページ等から案内されているデータベースないし電子ジャーナル等のオンラインサービスについて、そこに含まれる内容の著作権等は各々の著作者ないしサービスの提供者等に帰属し、著作権法および国際条約によって保護されています。

各サービスの利用対象者は、特に明示しない限り、早稲田大学所属の教職員および学生等に限定されています。

利用者は、各サービスについて定められた利用上の規定および条件等を遵守する義務があります。各サイトの「利用規程」や「Terms and Conditions」等に記載されていますので、利用に際しては必ずその内容を確認しておいてください。

利用者は、個人の研究・調査等に係る正当な目的で、かつ利用に必要な範囲内に限り、内容をダウンロードないしプリントアウトすることができます。ただし、特に禁止・制限の定めがある場合には、この限りではありません。

【主な禁止事項】

- ・プログラム等による自動的なデータのダウンロード
- ・手動による短時間の大量ダウンロード
- ・特定ジャーナルの系統的なダウンロード

その他、ブラウザの先読み機能や一括ダウンロード補助機能（DownThemAll!など）によって、意図しないうちに大量アクセスになるケースもありますのでご注意ください。

利用者は、各サービス提供者等による事前の承諾なしに、個人利用以外の目的でその内容を複製、頒布ないし改変するなど、著作権を侵害する行為を行うことはできません。

これらの事項に違反する不正利用を行うと、その個人だけでなく早稲田大学全体が当該サービスの利用を停止される場合がありますので、くれぐれも適正な利用をお願いいたします。違反により、大学または当該サービス提供者等に損害が生じた場合は、**図書館はその不正利用者に対して損害賠償を求め、所属学部等への連絡もしくは相応の処分を行うことがあります。**

[電子資料\(データベース・電子ジャーナル・電子ブック\)を正しく使うために](#)[PDF]

早稲田大学図書館 > 資料の検索 > リサーチNAVI > [データベース・電子ジャーナル・電子ブックを利用する](#)

■ 学外からの利用方法について

学外から図書館の契約する電子資料を利用する際には、必ず**VPN接続**を切断した上で、**学外アクセス**にログインしてください。

VPNに接続された状態では、電子資料をご利用いただけませんので、ご注意ください。